

平成 21 年度第 1 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 21 年 7 月 7 日 (木) 15 時 30 分～17 時 45 分

2. 場 所 関西学院大学大阪梅田キャンパス

3. 出席者 (順不同、敬称略)

大阪大学附属図書館	稲葉 洋子
関西学院大学図書館	兄井 栄子
京都大学附属図書館	渡邊 伸彦
神戸大学附属図書館	土屋 祥子
大阪府立大学学術情報センター	武藤 記子
神戸市立外国語大学学術情報センター	飯島 祐子
大阪国際大学総合メディアセンター枚方図書館	尾崎 茂夫
追手門学院大学附属図書館	高畑 悦子
京都産業大学図書館	真部 理恵
京都学園大学図書館	清水 漸

4. 議 事

1) 開会

開会にあたり、6 名が新任委員であったため自己紹介が行われた。次いで運営委員会選出の兄井委員より、近畿イニシア及び能力開発専門委員会の活動・運営・組織の概略について「大学図書館近畿イニシアティブ運営要綱」「能力開発専門委員会設置要項」の最新改訂部分を中心に説明があった。

2) 主査の選出

兄井委員の進行により、運営要項に基づいて尾崎委員を主査に選出した。次いで事務局は土屋委員が努めることに決定された。

3) 平成 21 年度中級研修について

稲葉委員から今年度の研修目的・期待できる効果・スケジュール案・講師の略歴について説明があり、会場は大阪市立大学に決定したとの報告があった。

次いで、実施についての検討を行った。

① 応募資格について

「業務経験 3 年以上」という設定では研修内容のレベルが高すぎるのではないかとの意見が出され検討したが、機関によって人員構成等様々な事情があることから、募集はこのまま「3 年以上」で行うこととした。

② 募集人員について

今回はグループワーク型研修のため、定員数 (50 名) を厳守する必要がある。従って定員数をオーバーする応募があった場合を想定し、募集要項に「応募数が定員に達した場合は調整する」ことを明記し、応募用紙 (機関別推薦書) は推薦順位をつけてもらうこととした。

③ 役割分担について

今年度の変更点について確認した後、昨年度分担表に基づき、反省箇所に改善を加えながら各自の役割分担を決定した。

【変更点】

- ・ 研修の進行は結城氏に一任し、委員は研修会全体の司会・進行・運営を担当する。

- ・ グループワーク型という形をとるので、例年配布していた冊子体の講義資料は作成する必要がなくなった。当日配布資料は名簿、スケジュール表、ワークシートなど1枚もの数点になる。
- ・ 研修内容の記録として報告書を充実させる。研修中に作成したワークシート等も成果物として報告書に載せられるよう受講者の了解をとる必要がある。

【改善点】

- ・ 広報資料展示について、受講決定時に持参部数や持ち帰りについて受講者に連絡することとした。また、会場で展示する際必要な「大学名シート」の作成は会場用掲示物の作成とともに武藤委員が担当することになった。
- ・ 研修者担当は応募受付や決定通知でトラブルが起こらないよう、担当者を2名にしてチェック体制をとれるようにした。
- ・ 会場設営、掲示物貼付、使用機器類の確認などの当日作業は全員で行うこととした。

役割分担表

役割	担当者
運営委員会連絡担当	尾崎
会計担当	渡邊・稲葉
講師担当	稲葉
研修者担当	土屋・真部
会場・展示担当	全員
配布資料担当（会場用掲示物作成を含む）	武藤
情報交換会担当	渡邊
当日受付担当	清水・高畑・飯島 渡邊（領収書作成）
司会担当	尾崎
記録担当	兄井（アンケート） 清水（録音・写真）
報告書担当	稲葉・兄井

4) 今後のスケジュール確認

今後のスケジュールについて確認が行われた。委員会開催日については複数候補日を設定し、稲葉委員、尾崎主査が関係者と調整することになった。

第2回専門委員会開催（講師と委員の打ち合わせ）7月末から9月初旬

開催通知発送	9月1日
募集締切	9月15日
応募まとめ	9月18日
受講者決定通知	9月25日
第3回専門委員会開催（研修会場の確認等）	10月上旬

5) 平成22年度初任者研修について

今までより早い時期（7～9月）に開催するためには、遅くとも平成22年3月の運営委員会に企画を提出しなければならないことが確認された。

以上